

令和6年度 事業所自己評価シート

職員による自己評価

環境・体制等

- ・十分な広さはあるが、集団の時は狭く感じる
- ・手洗い等の衛生面の徹底が浸透した
- ・リラックスして遊ぶスペースが不足している
- ・あいさつ・整理整頓の指導がされている
- ・利用者の多い時間帯にスタッフ不足を感じる
- ・入口ドアでの不審者侵入防止対策に不安

児童への支援

- ・活動プログラムをだんだん増やしていく必要
- ・集団活動の充実を図っていく必要
- ・活動前に情報共有をおこなっている
- ・当日の活動状況を記録し情報共有している

関係機関との連携

- ・学校公開に参加し、つながる機会を積極的に持った
- ・相談支援員との連携を密にとっている

非常対応

- ・緊急時対応マニュアル等を設置されている
- ・避難訓練は実施済だが内容のさらなる充実が必要
- ・アレルギーの有無が分かるようになっている

保護者への説明責任・信頼関係

- ・対面や連絡帳を通して意思疎通を図っている
- ・要望や苦情を真摯に受け止め、適切に対応している

保護者による評価

環境・体制等

- ・十分な活動スペースが確保されている
- ・指導員は十分な人数が配置されている
- ・教室の雰囲気が明るい
- ・子どもの放課後の居場所となり助かっている

児童への支援

- ・利用してから親子共々元気になることができた
- ・個々に合った学習方法を提案してもらい、子どもが「できた!」「わかった!」と嬉しそうにしている
- ・いつも温かく見て下さりととても感謝している
- ・連絡ノートの内容が家庭での支援にとっても役立つ
- ・個々へ丁寧な療育指導がされている
- ・集団活動を通して社会性を学べている
- ・学校以外でのとても有益な学びの場となっている
- ・個別のニーズをよく聞き取り療育をすすめてくれる
- ・子どもとしっかり向き合って療育指導されている
- ・子どもが元気になり学校へ行けるようになった

保護者への説明責任・信頼関係

- ・子どもが通所を楽しみにしている、感謝している
- ・連絡帳の内容が細かく様子が分かりやすい
- ・困り事など対面で話せる機会があり助かっている
- ・送迎時に内容や様子を伝えてもらえ有難い
- ・子どもがプレップへ行く日を楽しみにしている
- ・面談の機会がもう少し頻繁にあると嬉しい
- ・長期休み時の利用時間の連絡が分り難かった

事業所内での分析・検討

事業所の強み

- ・特色の個別支援に大きな期待が寄せられている
- ・晴海地区や周辺地区の利用者への利便性の提供
- ・個々の利用者への丁寧なサポート

事業所の改善点

- ・スペースを広く使えるように机のレイアウトを工夫
- ・什器・設備類の見直し、安全確認の実施
- ・保護者との対話機会を随時設けていることを周知
- ・長期休み時の利用時間の周知を徹底する

事業所内での取り組み

- ・保護者への連絡・報告の更なる充実化
- ・輪番で集団活動支援のリーダーを設置
- ・集団活動支援の活動メニューの増加
- ・避難訓練の内容改善の検討
- ・手薄なことが無いような人員配置の工夫
- ・入口ドア開け時の人物確認の徹底